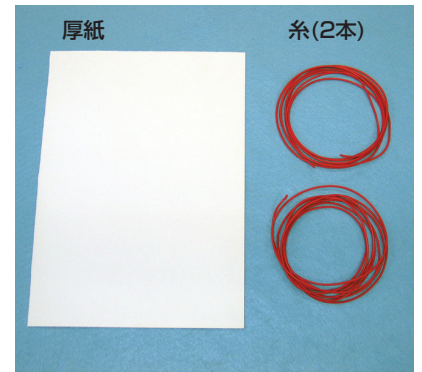
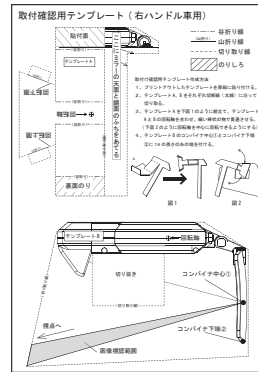


取付確認用ゲージ作成方法

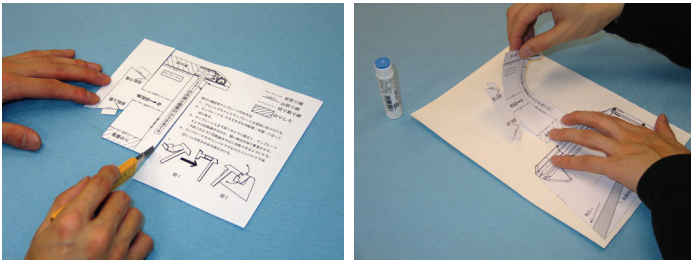
必要な材料、工具を準備します。

1. A4用紙に等倍でプリントアウトした取付確認用テンプレート
2. A4サイズの厚紙
3. 長さ1mの糸 (2本)
4. 糊
5. カッター
6. セロテープ
7. 先端が尖っているもの (取付確認用ゲージに穴をあけます)

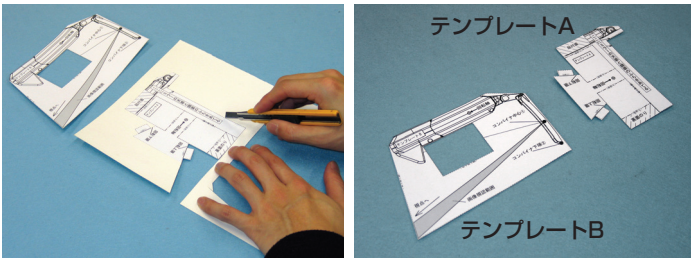


作成方法

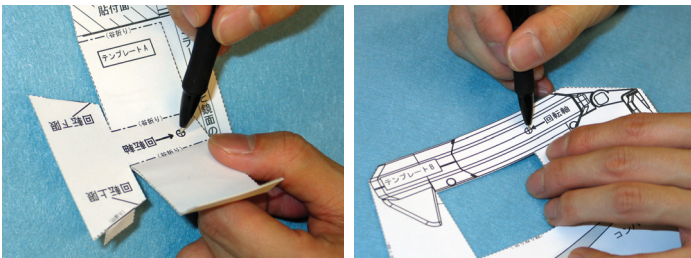
- 1** 印刷したテンプレートからテンプレートAとBを切り取り、厚紙に貼り付けます。



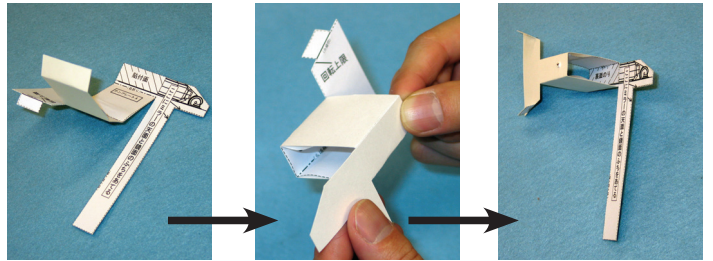
- 2** 切り取り線にそって厚紙ごと切断し、テンプレートAとBを切り抜きます。



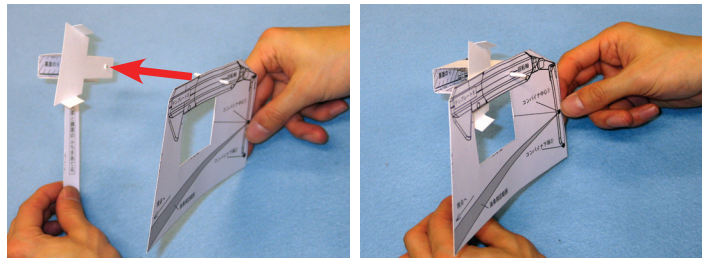
- 3** テンプレートAとBそれぞれの回転軸中心に、穴を開けておきます。



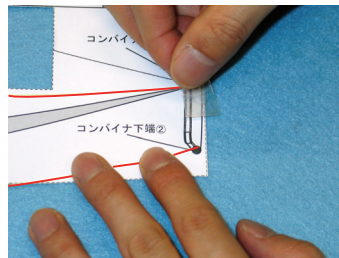
- 4** テンプレートAの折線部分を谷折り、山折りして、のりしろと貼り付け面を貼り付けます。



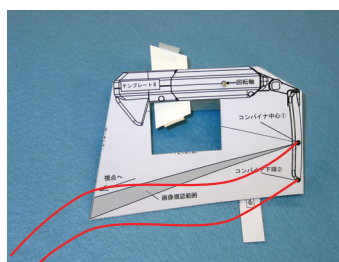
- 5** テンプレートAとBの回転軸の位置を合わせ、回転軸を中心に回転調整ができるように、軸となる部品でつなぎ合わせます。(ネジや細い棒などを軸とします。写真では、厚紙の残り部分で軸を作成しています)



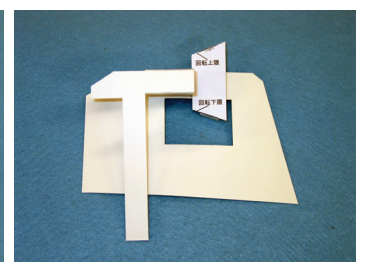
- 6** コンバイナ中心①とコンバイナ下端②に1mの糸の端をテープ等で貼り付けて完成です。



完成図



表側



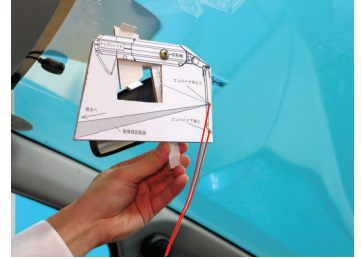
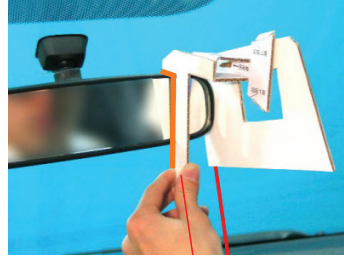
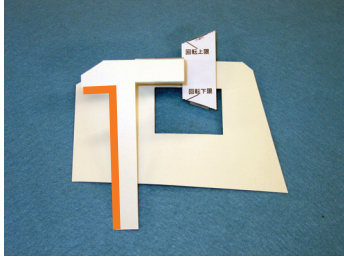
裏側

取付確認用ゲージによる適合確認方法

取付確認用ゲージを使用して、ヘッドアップディスプレイが車両に適合するかを確認します。

確認方法

- 1 運転者自身が運転姿勢をとり、シートポジションとルームミラーの位置を調整してください。
- 2 下記ゲージのオレンジ線部分をルームミラーの天面側と鏡面側に当てます。



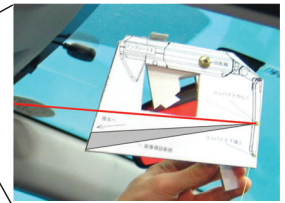
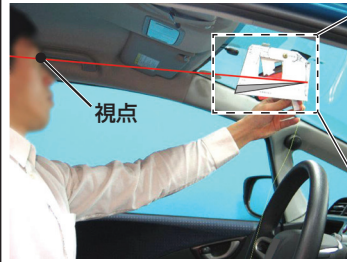
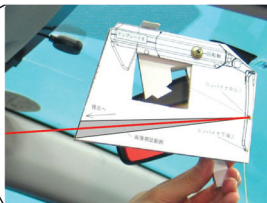
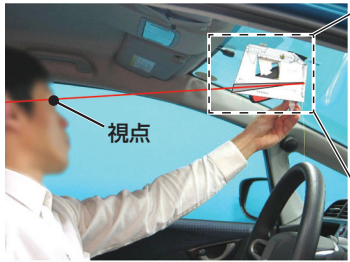
- 3 以下の適合確認①、適合確認②の2項目の条件に問題が無い場合は、ヘッドアップディスプレイを取付車両に取り付けることができます。

適合確認①

- 1) テンプレートBのコンバイナ中心①に付けた糸(糸①)を、糸がたるまない程度に引っ張りながら、運転者の視点まで持っていきます。
- 2) 1)の状態のまま、糸①がテンプレートBの画像視認範囲に入るようにテンプレートBを回転軸を中心に回転させます。回転の範囲は、テンプレートAの回転上限から回転下限の範囲です。なお、テンプレートの一部が車両の構造物(ルーフ内張り、フロントガラス、サンバイザー等)に当たる場合はテンプレートBの回転範囲は車両の構造物に当たるまでとなります。

適合条件: 糸①の端が運転者の視点まで届き、且つ、テンプレートBの画像視認範囲内にあること。

(適合例)



糸①がテンプレートBの画像視認範囲内に位置し、且つ、糸が視点まで届く。

糸①がテンプレートBの画像視認範囲内に位置できない。

適合確認②

テンプレートBのコンバイナ下端②に付けた糸(糸②)の端を糸がたるまない程度に、地面と水平になるように運転者の視点付近まで持っていきます。

適合条件: 視点位置が糸②よりも低い位置にあること。

(適合例)



視点位置が、コンバイナ下端②から地面と水平になるように引っばった糸②よりも下方になる。

視点位置が、コンバイナ下端②から地面と水平になるように引っばった糸②よりも上方になる。